



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日
東

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所
コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平井 正博
問合せ先責任者 (役職名)取締役(総務担当) (氏名)増田 康正 (TEL)(06)-6461-5331
四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,053	△4.6	84	136.4	113	83.0	104	97.5
2019年3月期第1四半期	1,104	15.4	35	—	61	—	52	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 55百万円(147.9%) 2019年3月期第1四半期 22百万円(△74.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	69.53	—
2019年3月期第1四半期	35.20	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,905	3,927	66.5
2019年3月期	6,285	3,886	61.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,927百万円 2019年3月期 3,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	10.00	10.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2020年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	△6.9	30	△55.9	50	△48.4	40	△51.5	26.64
通期	4,500	1.7	135	209.7	180	60.0	140	△2.3	93.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	1,540,000株	2019年3月期	1,540,000株
2020年3月期1Q	38,686株	2019年3月期	38,686株
2020年3月期1Q	1,501,314株	2019年3月期1Q	1,501,464株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 2020年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資の増加傾向が続き、企業収益も非製造業を中心に底堅さを示しているものの、米中貿易摩擦や中国景気の悪化、それに伴うグローバルなサプライチェーンの変動などの影響が懸念され、先行きについては予断を許さない状況になりつつあります。

このような情勢のもと、当社グループは、2020年3月期を最終年度とする中期経営計画「Innovation & Progress for 2019」に則り、特殊物資港区に相応しい高付加価値事業の実現、原価構造の改革によるコスト削減などの事業戦略を引き続き推進してまいりました。また、より質の高い物流サービスを提案、お客様ニーズにフレキシブルに対応する一方、新規のお客様や新規貨物の誘致勧誘を行うなどの積極的な営業活動に取り組みました。

この事業展開の中、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、これまでの営業活動により液体貨物は順調に成果を出しましたが、ばら貨物における海上運送業務の一時的な減少が影響し、1,053百万円となり、前年同期に比べ51百万円、4.6%の減収となりました。

一方、この海上運送業務の減少に伴う外注費の減少などから、売上原価につきましても、858百万円と、前年同期に比べ104百万円、10.9%の減少となりました。

この結果、販売費及び一般管理費が、111百万円と、前年同期に比べ5百万円、4.8%の増加となりましたが、当第1四半期連結累計期間の営業利益につきましては、84百万円となり、前年同期に比べ48百万円、136.4%の増益となりました。また、経常利益につきましては、受取配当金を収受したことなどが寄与し113百万円となり、前年同期に比べ51百万円、83.0%の増益となりました。

以上により、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、104百万円となり、前年同期に比べ51百万円、97.5%の増益となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、新規顧客の貨物を取り扱ったものの、納入先の定期修理の影響を受けて、内航船による運送量が減少したことが響き、荷役数量が好調であった前年同期に及ばず、ばら貨物セグメントの売上高は562百万円となり、前年同期に比べ70百万円、11.2%の減収となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、前期及び当第1四半期に誘致した新規貨物が貢献し、前年同期に比べタンク稼働率が上昇したことにより、石油類・化学品類共に増収となりました。この結果、液体貨物セグメントの売上高は246百万円となり、前年同期に比べ16百万円、7.3%の増収となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、前年同期に比べ、低温倉庫の売上高が増加したことなどにより、物流倉庫セグメントの売上高は237百万円となり、前年同期に比べ2百万円、1.2%の増収となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、売電事業により、前年同期並みの6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は5,905百万円となり、前連結会計年度末に比べて379百万円減少しました。これは現金及び預金や未収入金などが減少したことによるものであります。

負債合計につきましては、返済が進み長期借入金が増減したことや、修繕費等に係る未払費用（流動負債その他）が減少するなどしたことから前連結会計年度末に比べて420百万円減少し、1,978百万円となりました。

純資産合計につきましては、その他有価証券評価差額金は減少しましたが、利益剰余金が増加したことなどにより前連結会計年度末に比べて40百万円増加し、3,927百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期の業績が堅調でありましたが、今後の事業環境等を精査することとし、現段階では2019年5月15日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の変更はいたしません。ただし、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,342,774	1,086,853
売掛金	394,488	393,624
有価証券	30,000	20,000
貯蔵品	33,769	34,606
その他	566,705	423,865
貸倒引当金	△5,798	△3,886
流動資産合計	2,361,939	1,955,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	861,441	846,151
その他	528,684	632,606
有形固定資産合計	1,390,125	1,478,757
無形固定資産		
その他	295,518	295,092
無形固定資産合計	295,518	295,092
投資その他の資産		
投資有価証券	1,650,046	1,579,312
その他	587,969	597,579
投資その他の資産合計	2,238,015	2,176,891
固定資産合計	3,923,659	3,950,741
資産合計	6,285,599	5,905,805
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	193,500	200,251
1年内返済予定の長期借入金	262,928	245,818
未払法人税等	36,243	17,093
賞与引当金	32,665	17,830
災害損失引当金	85,500	40,390
その他	512,899	268,113
流動負債合計	1,123,737	789,497
固定負債		
長期借入金	693,116	642,789
繰延税金負債	250,462	220,446
役員退職慰労引当金	84,123	89,214
環境対策引当金	55,646	54,862
退職給付に係る負債	4,930	4,942
資産除去債務	21,599	21,680
その他	165,151	155,274
固定負債合計	1,275,029	1,189,210
負債合計	2,398,766	1,978,708

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	2,188,393	2,277,762
自己株式	△55,617	△55,617
株主資本合計	3,267,937	3,357,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618,895	569,791
その他の包括利益累計額合計	618,895	569,791
純資産合計	3,886,832	3,927,097
負債純資産合計	6,285,599	5,905,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,104,775	1,053,710
売上原価	963,261	858,548
売上総利益	141,514	195,162
販売費及び一般管理費	105,928	111,033
営業利益	35,586	84,128
営業外収益		
受取利息	151	45
受取配当金	25,419	28,220
その他	5,363	5,354
営業外収益合計	30,934	33,620
営業外費用		
支払利息	2,965	2,743
遊休設備費	1,581	1,570
その他	-	16
営業外費用合計	4,546	4,330
経常利益	61,973	113,418
特別利益		
固定資産売却益	3,423	-
特別利益合計	3,423	-
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	65,396	113,418
法人税、住民税及び事業税	11,363	17,422
法人税等調整額	1,185	△8,386
法人税等合計	12,549	9,036
四半期純利益	52,847	104,382
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,847	104,382

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	52,847	104,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,549	△49,103
その他の包括利益合計	△30,549	△49,103
四半期包括利益	22,297	55,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,297	55,278

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。